

情報公開文書

1. 研究課題名

がん患者における遺伝性腫瘍の割合の解明

2. 研究の目的・意義

この研究は国立がん研究センターに設定されているがんゲノム情報管理センター（Center for Cancer Genomics and Advanced Therapeutics: C-CAT）に登録されている臨床情報・ゲノム情報から、遺伝性腫瘍について検討する研究です。がん遺伝子パネル検査結果から遺伝性腫瘍であることが認められた患者さんの割合を明らかにすることを目的としています。その割合がわかることで、日本における遺伝性腫瘍患者とその家族の医療体制構築に役立てたいと考えています。

3. 研究対象となる試料・情報

OncoGuide™ NCCオンコパネルシステムを受検し2021年6月1日から2026年5月31日までにがんゲノム情報管理センターに登録された患者さんの臨床情報（年齢、性別、既往歴、家族歴、がん種）とがん遺伝子パネル検査の情報（OncoGuide™ NCCオンコパネルシステムの結果）を対象とします。

4. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日（2022年1月19日）から5年間

5. 研究の方法

がんゲノム情報管理センターに登録された患者さんの臨床情報とがん遺伝子パネル検査の情報から、我が国における遺伝性腫瘍の患者さんの割合を算出します。この研究で使用する臨床情報とがん遺伝子パネル検査結果の情報は、患者さん個人が特定されない方法で収集され、がんゲノム情報管理センターに登録された情報です。本研究で使用された情報は、京都大学大学院医学研究科で厳重に管理・保存されます。

6. 試料・情報の管理責任者

京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部

京都大学大学院医学研究科 医療倫理・遺伝医療学分野

教授 小杉眞司

本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会、国立研究開発法人国立がん研究センターがんゲノム情報管理センターの情報利活用審査会の許可を受けています。

7. 利益相反

本研究は、京都大学大学院医学研究科医療倫理・遺伝医療学分野の運営費により実施します。また、本研究は、特定の企業からの資金提供を受けておりません。臨床研究の実施にあたり、利益相反については「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

8. 研究への協力について

本研究は、がんゲノム情報管理センターに登録された情報を利用する研究です。情報の使用について、直接説明して同意は頂かずに、このお知らせをもって公開いたします。また、がんゲノム情報管理センターへの登録に一度同意いただいた状態であっても、ご本人又はその代理人の求めに応じて、ご本人が識別される試料・情報の本研究への利用を停止することもできます。ご不明・ご心配な点がある場合は、下記連絡先までお問い合わせください。

9. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

この研究への参加(試料・情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

臨床情報・がん遺伝子パネル検査結果登録に関する問合せ・ご相談

国立研究開発法人国立がん研究センター がんゲノム情報管理センター

TEL : 03-3542-2511

本研究に関する問合せ・ご相談

京都大学大学院医学研究科 医療倫理・遺伝医療学分野

TEL : 075-753-4647

小杉眞司

その他の問合せ・ご相談

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

TEL : 075-751-4748